

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	地域の行政など、積極的に関係を持てるきっかけをつかむ。	地域と交流を図るため、地域の方々の訪問・慰問を受ける。	地域のコミュニティセンターに訪問し信頼関係を築き、情報交換する。三溪小学校や幼・保育園の担当者や保護者の方に訪問・慰問などの協力をお願いする。	6カ月
2	45	入浴を楽しむ事が出来る支援の課題の中で、利用者の希望に沿った入浴が現状出来ていない。	利用者のニーズがあるならば傾聴し、それに沿えるように検討していく。	職員間の話し合いの上、定期的なカンファレンスを行い、本人とご家族の意見を聴き可能な限り希望に答えていきたい。	6カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。  
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市長と評価機関に提出して下さい。(提出必須)